

管内金融経済概況

(概況)

管内の景気は、緩やかに拡大している。

輸出は増加基調にある。公共投資は下げ止まっている。個人消費は緩やかに持ち直している。設備投資は高水準で推移している。住宅投資は弱めの動きとなっている。

こうした需要動向を映じて、生産は増加基調にある。また、労働需給は引き締まっている。雇用者所得は緩やかに増加している。物価は前年を上回った。

1. 最終需要の動向（以下、特に断りのない限り計数は1月分）

個人消費 … 緩やかに持ち直している

百貨店販売額（既存店）は、前年を下回った（前年比▲5.3%）。

スーパー販売額（既存店）は、前年を下回った（同▲6.0%）。

家電販売額は、前年を上回った（同+0.5%）。

乗用車新車登録台数（含む軽自動車）は、前年を上回った（同+4.0%）。

県内観光地入込み状況は、回復している。

この間、神戸市内主要ホテルの客室稼働率は、高水準で推移している（66.6%、前年差▲3.3%ポイント）。

設備投資 … 高水準で推移している

管内企業の設備投資は、2016年度に大幅に増加した後、高水準で推移している（前年度比2016年度+24.4%→2017年度▲8.1%→2018年度計画+6.5%）。

住宅投資 … 弱めの動きとなっている

新設住宅着工戸数は、前年を上回った（前年比+15.2%）。

公共投資 … 下げ止まっている

公共工事請負金額は、前年を上回った（前年比+0.9%）。

輸出入 … 輸出は、増加基調にある

神戸港からの輸出金額は、前年を下回った（前年比▲2.9%）。地域別にみると、中国を中心に減少した。品目別では、電池やプラスチックを中心に減少した。輸入金額は、前年を下回った（同▲4.1%）。

2. 生産・出荷等の動向 … 増加基調にある

鉄 鋼 … 粗鋼や鋼材の生産は、横ばい圏内で推移している。需要面では、国内向けの造船が堅調であるほか、中国向けの建設用機械が回復していることに加え、国内外向けの自動車や国内向けの建材が増加している。

はん用・生産用・業務用機械 … 発電用機械は弱めの一方、産業用機械は増加している。

輸送用機械 … 造船は緩やかに持ち直しているほか、自動車関連は回復している。航空機関連は好調に推移している。

電気機械・電子部品等 … 産業用機械向けは緩やかに持ち直しているほか、自動車向けは増加している。情報通信機器向けは、弱含んでいる。

食 品 … 惣菜や食肉加工は好調に推移している。一方、日本酒は減少基調にある。

その 他 … 淡路瓦は、持ち直している。播州織は、下げ止まりつつある。

鉱工業生産 … この間、12月の鉱工業生産は低下した(季調済前月比▲0.3%)。前年との対比ではその水準を上回った(前年比+0.4%)。

3. 雇用・所得の動向 … 労働需給は引き締まっている。雇用者所得は緩やかに増加している。

労働需給面をみると、有効求人倍率は1.45倍と前月(1.47倍)を下回った。新規求人数(前年比+3.0%)は前年を上回った。新規求職者数(同▲3.0%)は前年を下回った。12月の所定外労働時間(同+4.9%)は前年を上回った。

雇用者所得面をみると、12月の常用労働者数(同+0.6%)は前年を上回った。一人当たり名目賃金(同+1.7%)は前年を上回った。この結果、雇用者所得(同+2.3%)は前年を上回った。

4. 物価の動向 … プラス

消費者物価(神戸市、生鮮食品を除く総合)は、交通・通信が低下したものの、光熱・水道や被服及び履物、教養娯楽などが上昇したことから、前年を上回った(前年比+0.7%)。

5. 倒産の動向

2月の企業倒産は、件数(25件、前年36件)は前年を下回った一方、負債総額(34億円、同31億円)は前年を上回った。

6. 金融面の動向

貸出動向

貸出残高は、前年を上回って推移している（前年比+1.0%）。

貸出約定平均金利

貸出約定平均金利（ストック・総合）は、僅かながら上昇した（水準1.164%、前月差+0.002%ポイント）。

預金動向

預金残高は、前年を上回って推移している（前年比+2.1%）。

以 上

本ペーパーは、日本銀行神戸支店のホームページでもご覧になれます
(<http://www3.boj.or.jp/kobe/>)。

管内主要経済関連指標

pは速報値、rは改訂値

	2017/10-12月	2018/1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	2018/11月	12月	2019/1月	資料出所
百貨店販売額 (既存店) 〈前年比 %〉	▲ 2.2	▲ 0.0	▲ 4.3	▲ 6.6	▲ 1.3	▲ 3.9	▲ 2.0	p ▲ 5.3	経済産業省
スーパー販売額 (既存店) 〈前年比 %〉	▲ 1.2	▲ 1.4	▲ 4.4	▲ 2.1	▲ 5.2	▲ 5.5	▲ 4.7	p ▲ 6.0	
家電大型専門店販売額 (全店) 〈前年比 %〉	3.6	2.8	3.0	2.7	3.9	▲ 0.5	8.2	p 0.5	
乗用車新車登録台数 (含む軽自動車) 〈前年比 %〉	▲ 2.1	▲ 0.4	0.2	2.2	6.7	8.7	▲ 2.3	4.0	日本自動車販売協会連合会 全国軽自動車協会連合会
ホテル平均稼働率 ^(注1) (神戸市内) 〈上段: %、 下段: 前年差 %ポイント〉	80.8 0.7	76.2 1.7	83.5 5.0	80.7 ▲ 1.8	81.9 1.1	85.7 1.0	77.5 ▲ 0.2	66.6 ▲ 3.3	日本銀行神戸支店
建築着工床面積 (非居住用) 〈前年比 %〉	▲ 7.1	34.4	30.5	6.5	16.6	▲ 21.4	72.4	▲ 53.6	国土交通省
新設住宅着工戸数 〈前年比 %〉	▲ 1.8	▲ 16.4	▲ 12.2	▲ 11.4	▲ 1.6	2.0	▲ 5.3	15.2	国土交通省
公共工事請負金額 〈前年比 %〉	▲ 6.1	▲ 2.7	3.4	▲ 10.0	18.2	62.8	17.2	0.9	西日本建設業保証
輸出金額 (神戸港、円↖-)	13.6	4.5	8.6	1.2	▲ 0.2	▲ 2.1	▲ 6.0	▲ 2.9	神戸税関
輸入金額 (神戸港、円↖-)	16.0	10.2	5.4	4.2	p 5.3	7.0	p ▲ 2.0	p ▲ 4.1	
鉱工業生産 〈上段: 季調済前期比 %、 下段: 前年比 %〉	2.1 5.0	0.0 2.0	▲ 0.6 ▲ 0.3	▲ 2.8 ▲ 1.3	p 5.4 p 2.1	r ▲ 2.7 r 1.6	p ▲ 0.3 p 0.4	n.a. n.a.	兵庫県企画県民部
同在庫率 〈季調済、2010年=100、 四半期は未値〉	101.8	119.4	132.5	126.1	p 126.8	r 140.3	p 126.8	n.a.	
有効求人倍率 ^(注2) 〈季調済、倍〉	1.34	r 1.38	r 1.41	r 1.46	r 1.47	1.47	r 1.47	1.45	
新規求人数 〈前年比 %〉	9.4	5.1	6.0	3.8	6.1	5.3	▲ 1.5	3.0	兵庫労働局 厚生労働省
所定外労働時間 (規模5人以上) 〈前年比 %〉	▲ 0.8	4.7	9.2	8.1	4.9	2.0	4.9	n.a.	兵庫県企画県民部
常用労働者数 (規模5人以上) 〈前年比 %〉	▲ 0.6	0.3	0.6	0.9	0.4	0.5	0.6	n.a.	
一人当たり名目賃金 (規模5人以上) 〈前年比 %〉	1.9	1.7	0.7	3.2	3.1	5.0	1.7	n.a.	
消費者物価 (神戸市、除く生鮮食品) 〈前年比 %〉	0.7	0.7	0.5	0.2	0.6	0.6	0.5	0.7	兵庫県企画県民部
企業倒産件数 〈上段: 件、 下段: 前年比 %〉	106 0.0	109 19.8	106 ▲ 16.5	85 ▲ 32.0	113 6.6	38 8.6	28 ▲ 28.2	51 70.0 〈2月: ▲30.6〉	東京商工リサーチ
負債総額 〈上段: 億円、 下段: 前年比 %〉	75 ▲ 46.9	90 ▲ 9.6	75 ▲ 29.3	109 27.7	131 74.8	33 ▲ 13.4	63 247.6	34 33.4 〈2月: 8.1〉	

(備考) 「百貨店販売額」、「スーパー販売額」、「家電大型専門店販売額」、「有効求人倍率」を除く項目の四半期計数については、日本銀行神戸支店で算出。

(注1) ホテル平均稼働率の対象は、神戸市内10社。ホテル平均稼働率=販売客室数合計 / (客室数合計 × 営業日数)

(注2) 2018/12月以前の計数は、兵庫労働局が季節調整替えを行ったことにより、遡及改訂。

管内主要金融関連指標

1. 貸出金末残前年比 ※1

	2017/9月末	12月末	2018/3月末	6月末	9月末	2018/11月末	12月末	2019/1月末	残高
									(億円)
都銀等	0.1	0.5	▲ 1.7	▲ 0.2	▲ 1.4	▲ 1.7	▲ 1.6	▲ 2.5	51,535
地銀	8.2	7.5	7.8	7.1	6.2	6.3	6.2	5.9	29,675
地銀Ⅱ	2.1	0.5	1.6	1.2	2.3	3.6	4.3	4.7	24,144
信金	2.1	1.7	1.7	1.8	0.8	0.6	0.4	0.3	40,199
その他とも計	2.1	1.8	1.3	1.8	1.2	1.2	1.3	1.0	162,895

2. 貸出約定平均金利（ストック・総合） ※2

	2017/9月末	12月末	2018/3月末	6月末	9月末	2018/11月末	12月末	2019/1月末	前月差
									(%ポイント)
都銀	1.134	1.114	1.090	1.071	1.066	1.055	1.050	1.056	0.006
地銀	0.963	0.951	0.933	0.925	0.914	0.909	0.904	0.907	0.003
地銀Ⅱ	1.038	1.031	1.022	0.997	0.976	0.962	0.951	0.950	▲ 0.001
信金	1.566	1.551	1.539	1.527	1.518	1.513	1.505	p 1.505	p 0.000
計	1.238	1.224	1.205	1.190	1.179	1.169	1.162	p 1.164	p 0.002
短期	1.220	1.252	1.242	1.184	1.198	1.151	1.147	p 1.154	p 0.007
長期	1.207	1.191	1.171	1.158	1.145	1.135	1.131	p 1.128	p ▲ 0.003
当貸	1.593	1.581	1.510	1.547	1.533	1.541	1.493	p 1.555	p 0.062

(注) pは速報値。

3. 預金末残前年比 ※3

(1) 業態別

	2017/9月末	12月末	2018/3月末	6月末	9月末	2018/11月末	12月末	2019/1月末	残高
									(億円)
都銀等	3.9	2.9	2.5	3.2	3.1	3.1	2.8	3.1	169,584
地銀	3.4	3.4	3.8	2.6	1.6	1.7	1.4	1.3	28,542
地銀Ⅱ	1.9	2.2	2.4	2.9	3.1	2.5	1.8	2.1	35,610
信金	2.1	2.5	1.9	2.0	1.4	0.7	0.5	0.5	87,491
その他とも計	3.0	2.7	2.4	2.7	2.5	2.2	2.0	2.1	339,774

(2) 預入者別等

	2017/9月末	12月末	2018/3月末	6月末	9月末	2018/11月末	12月末	2019/1月末	残高
									(億円)
法人	5.5	3.9	5.1	4.7	2.6	2.5	2.4	2.9	65,679
個人	2.6	2.6	2.2	2.2	2.1	1.7	1.5	1.5	224,790
公金	5.6	1.2	▲ 1.0	9.0	17.9	24.0	20.8	22.8	8,990
流動性	6.9	6.0	6.0	5.7	5.0	4.7	4.3	4.4	174,498
定期性	▲ 1.7	▲ 1.6	▲ 1.9	▲ 1.9	▲ 2.0	▲ 2.2	▲ 2.3	▲ 2.3	112,145

※1～3の定義等については、日本銀行神戸支店ホームページ「公表資料」－「時系列データ」内の「定義等」 (<http://www3.boj.or.jp/kobe/kouhyou/jikeiretu.html>) を参照。